2025年度 久留米大学医学部 前期一般選抜（TMPSそっくり類題演習）

小　論　文

（試験時間：60分 ／ 800字以内・縦書き）　※2ページ目の800字模擬原稿用紙を用いて実戦演習を行ってください。

【演習課題 1】（本番同形式・60分）

（注）1. たて書きすること。　　2. 題名を書く必要はない。

> **小論文課題：「医師の働き方改革：労働時間の短縮と医療の質の両立」（800字以内）**

【演習課題 2】（本番同形式・60分）

（注）1. たて書きすること。　　2. 題名を書く必要はない。

> **小論文課題：「超高齢社会と医療：多職種連携（チーム医療）において医師に求められる役割」（800字以内）**

✍️STEP 1：執筆前の4段落構成メモ欄（最初の15分で骨組みを設計しよう）

第1段落（序論） 目安：110〜130字（6〜7行）	【現状認識と2つの論点の提示】
第2段落（本論①） 目安：240〜270字（12〜14行）	【第1の視点（患者・診療の質・医学的側面）＋具体例】
第3段落（本論②） 目安：220〜250字（11〜13行）	【第2の視点（医療制度・多職種協働・環境整備）＋解決策】
第4段落（結論） 目安：100〜120字（5〜6行）	【今後の展望と将来医師としての自分の決意】

📊自己採点・添削チェックルーブリック（100点満点）

評価項目	チェックポイント	配点
1. 書式・字数ルール	題名を書かず1行目1マス空けで開始しているか／縦書き表記（漢数字）が適切か／720〜780字（9割以上）を満たしているか	/ 25点
2. 課題への的確な応答	コロン（：）前後のテーマ双方に正面から答え、医療現場の具体的な変化や課題解決策を2軸以上で提示できているか	/ 40点
3. 論理構成・医師適性	4段落構成で論理の飛躍がないか／一方的な批判に終始せず、患者中心・多職種協働の視点から建設的に結論づけているか	/ 35点

久留米大学医学部 小論文 模擬原稿用紙（たて書き・20字×40行＝800字）　※右端の行（1行目）の上から1マス空けて本文を書き始めてください（題名不要）。　所要時間：　　分／氏名：

◀ 40行目（800字）　▲ 30行目（600字）　▲ 20行目（400字）　▲ 10行目（200字）　▲ 1行目（書き始め・右端）